

Pair Letter

ペア・レター

特集
診療を支える職場紹介

心臓血管外科「心臓弁膜症」
息切れ・動悸気になる？

就任のご挨拶「歯科口腔外科主任部長」

冬季のお風呂での事故

連携登録医をご紹介「三井クリニック」

外来を受診される方へ

ピアノコンサート

♪ 1月25日(土) 14時から職員による院内コンサートを開催!! 詳しくは当院ホームページで ♪

外来診療一覧 (R1.12.1 現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

診療科名	外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考	
内科系	内科	内分泌・代謝/アレルギー・リウマチ・膠原病/腎疾患	
	循環器内科	一般外来/ペースメーカー外来	
	呼吸器内科	一般外来	
	消化器内科	一般外来	
	脳神経内科 (予約制)	一般外来	
	血液内科	一般外来	
	緩和ケア科 (予約制)	診察は外来主治医と相談	
	総合診療科	一般外来	
	皮膚科 (完全紹介予約制)	一般外来	
	化学療法内科 (予約制)	診察は外来主治医と相談	月・水・木曜日休診
外科系	歯科口腔外科 (完全紹介予約制)	一般外来	月曜日休診
	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
	呼吸器外科	一般外来	火・金曜日休診
	心臓血管外科 (予約制)	一般外来	月・火・木曜日休診
	脳神経外科	一般外来	
	整形外科 (完全紹介予約制)	一般外来/小児整形/成人股・膝・肩・肘関節/側弯症/リウマチ	
	形成外科 (予約制)	一般外来	水曜日休診
	眼科 (完全紹介予約制)	一般外来	火曜日・木曜日午後休診
	耳鼻いんこう科 (完全紹介予約制)	一般外来	
	泌尿器科	一般外来	
小児	産婦人科	一般外来/妊婦健診/不妊外来/ハイリスク妊婦外来/コルポ外来	
	小児科	一般外来/小児神経/腎臓/アレルギー/呼吸器/血液/循環器/感染/内分泌	
	小児外科 (月曜午後予約再来のみ)	一般外来	月曜午前休診、水・金曜日休診
	小児脳神経外科	一般外来	月・水・木曜日休診
	小児心臓血管外科	一般外来	火・木・金曜日休診
その他	新生児科 (予約制)	一般外来/シナジス	月曜午後・火曜日午後休診
	放射線科	一般外来	水・木曜日休診
	救急科(再来) (予約制)	再来患者 11:00~12:00	
特別外来	精神科	現在休診中	
	女性特別外来 (予約制)	一般外来	月曜日以外は休診
	禁煙外来	総合診療科外来へ	
	セカンドオピニオン外来 (予約制)	一般外来	
	母乳外来 (予約制)	産婦人科外来へ	
ストーマ外来 (予約制)	人工肛門/人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医へ)		

発行元：松戸市立総合医療センター 広報戦略室(経営企画課内)

松戸市立総合医療センター
Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
TEL 047-712-2511(代) FAX 047-712-2512(代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】 初診：午前8時30分～午前11時
再診：午前8時～午前11時



総合医療センター
QRコード

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。
【予約制】は、事前の受診予約が必要です。(6ページを参照)

交通アクセス：有料駐車場有(513台) 松戸駅・北松戸駅から新京成バス
馬橋駅・北松戸駅からゆめいりバス、新京成八柱駅からシャトルバス



「心臓弁膜症」

息切れ・動悸気になる？

心臓や血管の病気では、患者さんにより良い治療を行うため、循環器内科と密に連携を図っています。今回は、症状が見えごされがちな「心臓弁膜症」について紹介します。

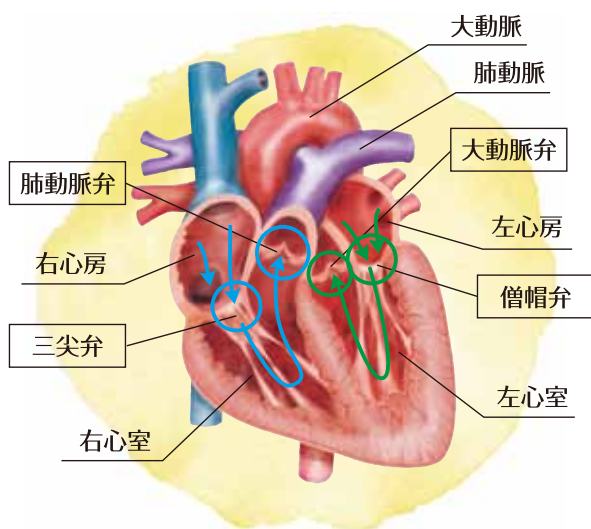


うめはらのぶひろ
心臓血管外科部長 梅原 伸大

2000年大阪市立大学医学部卒業、東京女子医大、聖路加国際病院、聖隷浜松病院などを経て、2018年10月より現職。医学博士、外科専門医、日本循環器学会専門医、心臓血管外科専門医、臨床研修指導医講習会終了など

胸の痛みや違和感、これは心臓弁膜症？

心臓弁膜症とは、心臓の4つの弁のいずれかに障害がおき、血液の流れが悪くなる疾患です。突然、心不全を引き起こすリスクもあるため、早期発見・治療が重要です。



心臓弁膜症の症状は？

最近、疲れやすい、または息切れや動悸がする、むくみなどはありませんか？
心臓弁膜症は、加齢に伴う身体の変化と似ていて、歳のせいと見逃されてしまうことが多いです。症状が進行すると、めまいや失神してしまうこともあります。気がつかない間に、心臓に負担をかけてしまうので、心臓の検査をおすすめします。

心臓弁膜症の治療方法

心臓超音波検査、心血管造影剤などの検査を行い、心臓の状態や血液の流れを調べます。その結果を基に患者さんの症状を見ながら、納得のいくまで治療方針を説明します。



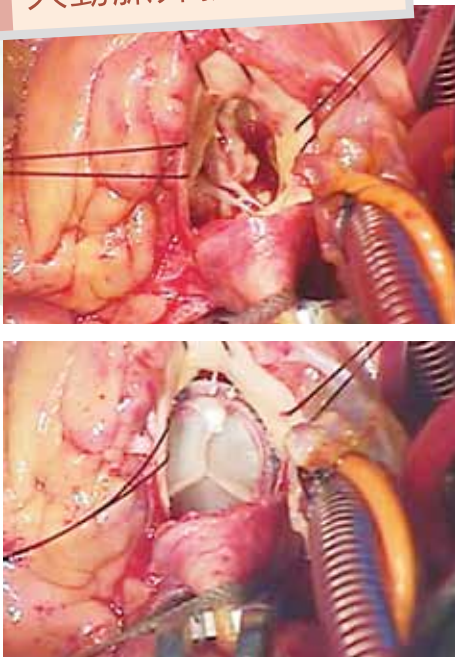
当科の心臓弁膜症の手術は？

弁の一部に障害がおき、進行すると心臓全体を動かす筋肉（心筋）に影響を及ぼします。心筋は、自然に回復することはないため、症状に合わせた早い治療が大切です。当科では、「弁形成術」を第一に選択します。症状が進行し、「人工弁置換術」となる場合にも、身体への負担とならないよう麻酔時間や体内循環時間など慎重に選択します。

外科的治療法とは？

重症な弁膜症の変性が強い場合、手術を行い心臓弁の手術により心臓の機能を回復させます。弁を治す手術には、弁形成術と人工弁置換術の2種類があります。

大動脈弁狭さく症



生体弁による弁置換術

「心臓弁形成術」の手術

主に閉鎖不全症を起こしている患者さんに適応します。なるべく自身の心臓弁を残しながら修復する手術方法です。修復を行う際に、形成した弁がその形状を保てるように、自身の弁の外側に縫い付け、生涯にわたり患者さんの弁を支えます。

「心臓人工弁置換術」の手術

自身の心臓弁が修復不可能な場合に適応します。人工の心臓弁を置き換え、生涯にわたり患者さんの心臓弁として機能します。



人工弁の種類には「生体弁」と「機械弁」があります

「生体弁」

主に、65歳以上の高齢者の方に用いています。牛の心膜などの生体材料を用いるため、術後の抗凝固薬の継続的な服用の必要がなく、出血症のリスクを減らせるなど、からだへの負担を抑えることができます。

「機械弁」

抗凝固薬の内服が必要ですが、弁の劣化がほとんどありません。若年者の方に使用しますが、高齢者の方にも使用可能です。

心臓疾患以外の合併症をお持ちの患者さんへ

動脈硬化は、高血圧、糖尿病、喫煙などが引き金となり心臓病との合併症を起こす可能性が高くなります。

高齢化に伴い、さまざまな疾患を抱えながら生活をしている方が増えています。他の診療科と連携しながら、患者さんの症状に合わせた治療法を検討します。

最近、胸のあたりが痛いような気がする… または、息切れやむくみ、手足が冷たい… などの末梢血管の循環不全症状などでも気になることがあれば、どうぞご相談ください。



栄養管理室

栄養指導

通院中、または退院後の栄養改善を目指して、管理栄養士が栄養指導(相談)を行っています。
入院、外来の両方の患者さんを対象に、糖尿病などの生活習慣病から術後の栄養改善まで、さまざまな相談に対応をしています。

栄養サポートチーム(NST)

療養のためには栄養状態が良いことがとても大切です。
入院患者さんの適切な栄養管理のため、管理栄養士・看護師・薬剤師・言語聴覚士・歯科医師・医師などさまざまな職種で、NST専門療法士をはじめとした専門的知識をもつ職員が「栄養サポートチーム」を構成して活動しています。病気からの回復や合併症の予防、早期退院や健やかな退院後の生活につなげるため、患者さんのより良い栄養状態を目指した回診や多数のスタッフが集まるカンファレンスを定期的に行っています。

入院食

療養の上で食事をしっかり食べていただけるように、おいしい食事を提供することも目指しています。
多くの患者さんには選択制でメニューをご用意しています。
(療養目的の特別食等の場合を除きます)
また、当院で出産された方には、お祝い膳をご用意しています。

選択食の一例(昼食)



A食

B食

健康教室開催

総合医療センター内で医師や理学療法士などが講師となり、糖尿病の話、運動療法などの講座を開催しています。
詳しくは、当院ホームページまたは広報まつどに掲載しています。



栄養管理室長 田代 淳 医師

内科医として主に生活習慣病の診察にあたりながら、病態栄養管理医として病院の栄養管理全般に関わり、管理栄養士を中心とした病院全体の栄養管理を担当しています。栄養管理室は、患者さんに美味しく、楽しく食べていただき、療養の一助になることを目指しています。

安心して診療を受けていただけたら、医療のサポート役として働く職場を紹介いたします。

ボランティア室

活動内容

- 車イスを利用される方の介助など外来患者さんのサポート
- 入院中の子どもたちへの絵本の読み聞かせ
- 絵画の展示 など



ボランティアの会は、3つのグループに分かれ、外来や病棟でより良い環境のもと治療を受けられるよう患者さんをサポートしています。



ボランティアの会会長
藤塚 光慶さん
(元松戸市立病院・院長)

2002年、無償で患者さんとそのご家族のお役に立っていただく組織として、私が病院長の時にボランティアの会を設立してもらいました。現在私が会長となり、約40名の仲間と一緒に活動しております。
ボランティアの会に興味のある方は、一緒に総合医療センターで活動しませんか？



ボランティア室外来リーダー
奥田 繁樹さん

笑顔と心配りをモットーに患者さんをお出迎えしています。
お気軽にお声掛けください。

設備管理室

新病院を施工した清水建設グループの一員である(株)シミズ・ビルライフケアが引き続き請負い、建物と設備機器の維持管理を担っています。

活動内容

- 施設医療機器などの電気・水道・ガス・防災などのライフラインの維持管理
- ヘルプデスクを設置して、トイレの不具合、空調の調整など患者さんや院内からの要望にワンストップで対応



設備管理室長 下岡 暁さん

人命に直結した設備を扱うため、責任と緊張感をもって職務に当たっています。医療行為がスムーズかつ快適に行われるよう、チーム一丸となり経験を蓄積し、共有しながら努力しています。



連携登録医をご紹介します

私の心臓血管外科との出会いは、松戸市立病院でした。大学卒業後、循環器内科を専門にしようと思っていまして、入局予定の教授に、「循環器内科をやるなら、必ず心臓血管外科で研修するように」と指導されたのがきっかけです。

当時、松戸市立病院心臓血管外科には、香西襄先生、渡辺寛先生が在籍しておられました。下肢静脈瘤の手術、恒久型ペースメーカー植込み術、末梢血管手術、腹部大動脈瘤人工血管置換術を執刀させて頂きました。最初に心臓カテーテル検査の手法を学んだのも、この時です。その後、循環器内科



院長 三井 富士夫
(旧松戸市立病院OB)

三井クリニック

所在地：松戸市日暮1-16-1
RG八柱ビル3F
電話：047-392-1013
診療科：内科、循環器内科、心臓血管外科

時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
15:00~19:00	○	○	○	休	○	休	○

※木、土曜日は、13:00まで

「かかりつけ医」として患者さんを支え、地域医療に貢献する診療所やクリニック。今回は、当センターの連携登録医の中から「三井クリニック」をご紹介します。

最近、高齢による筋力低下にて、当院への通院が困難となる患者さんが多く見られます。今後も健康寿命の延伸に貢献できるように努めていきたいと思っております。

開業して10年が経過しましたが、現在はプライマリ・ケアに徹しようと考えています。患者さんを上位の病院で紹介するか否かの判断が、重要となってきました。心血管疾患を中心に高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の患者さんが殆どですが、開業後の患者さんも多く、ワーファリン管理も行っています。また、腹部エコー検査で、肝臓、脾臓、腎臓が見つかることが多く、松戸市立総合医療センターにお願ひしています。また昔の経験を生かし、希望の患者さんには、下肢静脈瘤に対する切除除去術（局麻下、日帰り手術）を行っています。下肢静脈瘤と深部静脈血栓症（エコノミークラス症候群）は別の疾患ですが、患者さんの中には混同されている方が多いようです。

の医局に入局しましたが、心臓血管外科が忘れられず、医局を離れて、松戸市立病院心臓血管外科にお世話になることにしました。この際、快く受け入れていただいたことに感謝しています。そして、開心術、腹部大動脈瘤人工血管置換術などの訓練を受けました。また、松戸市には、循環器を専門とする病院が多数あり、とても刺激になったことは確かです。

外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



- ※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります
 - ・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合
 - ・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合
- ※2 初診の予約方法
 - ・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話で予約をする方法
(お手元に紹介状をご準備ください)
 - ・かかりつけ医からFAXで予約をする方法
- ※3 次の場合は選定療養費のご負担はありません
 - ・救急車で当院に搬送された方
 - ・生活保護による医療扶助の対象となる方
 - ・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
 - ・労働災害・公務災害で受診の方
 - ・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方

❄️ 冬季のお風呂での事故 ❄️

冬の間、入浴中に急に具合が悪くなり救急搬送されたり、残念ながら命を落としてしまう方が後を絶ちません。

当院の救命救急センターに搬送されてくる入浴中の事故は、12月～2月に集中しています。カルテ調査から搬送される市民の方の特徴は、65才以上で持病の有無は無関係であることが分かっています。



これから更に寒さが厳しくなる季節ですので、お声かけしながら入浴するなど、工夫しながら入浴を楽しみましょう。

院内感染防止のため 面会制限を行っています

インフルエンザや感染性胃腸炎などの流行する季節がやってきました。院内での感染拡大防止のため、3月31日まで面会制限をしていますので、面会にお越しになる際には、お気をつけください。

— おねがい —

- 面会のご家族のみとなります。
- 熱・下痢・嘔吐などの症状がある方、未就学児のお子さんをご遠慮ください。
- 面会は短時間で、マスク着用をお願いします。
- ご家族や周囲でインフルエンザにかかれた場合は、病棟スタッフにご連絡ください。

11/16 (土) ピアノコンサートを開催しました

2019年9月に、市内にお住まいの方よりグランドピアノをご寄贈いただき、記念コンサートとして、竹内恵里さんを招いたピアノコンサートを行いました。入院中の患者さんやそのご家族、演奏を聴きにいらした方々に、美しい音色をお届けしました。



歯科口腔外科 主任部長に就任しました



診療科名：歯科口腔外科
氏名：青木 暁宣(あおき あきのぶ)
資格：博士(歯学)、口腔外科学会専門医、有病者歯科医療学会専門医、ICD(インフェクシオコントロールクター)、歯科医師臨床研修指導医

11月5日から歯科口腔外科主任部長として着任致しました。口腔には約100億個の細菌が存在しており、全身疾患との関係が明らかになってきています。例えば、糖尿病、心臓や脳血管障害、早産・低体重児出産、誤嚥性肺炎、関節リウマチ、慢性腎不全等です。まだ研究段階の疾患もありますが、歯周病治療や口腔ケアにより、発症や増悪を抑制出来る可能性があります。気になる事がありましたら、どうぞお気軽に当科へご相談ください。